

特定非営利活動法人草加市カヌー協会

草加パドラーズ

[会報第317号] 令和3年1月27日発行

□草加パドラーズ事務局 住所 草加市松江2-4-16 □電話 048-931-3844

危機管理総合治水事務所連携 簡易船着場3か所完成



テップは川に人が転落した時、自らの力で上陸が出来て命が助かります。震災で陸路が閉ざされた



1月24日(日)、綾瀬川上流部国道4号線草加バイパス綾瀬川橋右岸(草加市)と左岸(越谷市)、長栄中央公園側の3か所に埼玉県総合治水事務所が簡易ステップを設置しました。この簡易ス



時、船舶による救援物資輸送と上陸が可能になります。河川美化活動のカヌーやゴミ運搬船の接岸や上陸が可能になります。この簡易ステップの設置によって人命救助、危機管理体制、河川美化活動等の施設設備が一歩前進したと云えましょう。

長栄中央公園簡易船着場初上陸

1月27日(水)、1月の月末水曜、自主防災訓練で、左岸船着場から4.5km上流の長栄中央公園船着場に井坂、中島の2名が救助艇を操船し初上陸しました。新しく設置された簡易船着場のおかげで、上陸がスムーズに出来ました。大震災時の救援物資輸送を想定しての訓練でした。国道四号線草加バイパス綾瀬川橋側の船着場(草加市側・越谷市側)も救助艇を近づけて確認してきました。幅広の滑り止めの付いたステップでしたので、とても上陸しやすい形状でした。



水曜/自主活動 4名 7袋



1月27日(水)、古田、村田、井坂、中島の4名が蒲生船着場間2.0kmの浮遊ゴミ回収活動で7袋分と丸太1本の成果でした。古田、村田の2名は、いつものように浮遊ゴミ回収に専念しました。相変わらず愛犬家が捨てた糞入りビニール袋がありました。自主防災訓練の井坂、中島と蒲生船着場で合流し、一緒にコンビニで休憩を取り戻りました。帰路、救助艇を母船にしてゴミを運搬しました。

昨日の1月26日(火)、古田1名が自主活動で、外環かさね橋間の浮遊ゴミ6袋分とケープ1個回収の成果でした。昨日は、草加松原北端付近に重油の塊(かたまり)が浮遊し油の幕が広がっていました。カヌー、手袋、パドルが黒色の油まみれになり上陸後、艇やパドルの汚れを落とすのが大変でした。家庭ごみ以外に、犬の糞、整髪スプレー缶、重油投棄などモラルの低下が気になります。

